

# 進路だより

令和2年7月22日(水)  
岩手県立花巻清風支援学校  
進路部 第2号

## がんばりました。令和2年度 前期(第1期)校内実習

先月は本校中学部を皮切りに、令和2年度の前期(第1期)校内実習が行われました。本校中学部は6月1日(月)から、北上みなみ分教室は6月8日(月)から、遠野分教室中学部は6月4日(木)からそれぞれ2週間行われました。そして本校高等部は、2、3年生の現場実習はなく全学年の校内実習が、6月11日(木)から2週間行われました。

また、本校小学部は、保護者実習見学と中学部体験が行われました。



## 本校中学部 第1期校内実習の様子

6月1日(月)から12日(金)までの2週間、4つの所属作業班で実習に取り組みました。

木工班・・・すのこラックなど

工芸班・・・ビーズ製品、クラフトネット製品、マスク、メモ帳など

リサイクル班・・・はがき、ペーパーログ、カフェかおり袋など

カレンダー班・・・2021版カレンダー、ポストカードなど

新製品も開発され、それぞれの班で目標を決めて取り組みました。7月22日(水)には、14:00から体育館で『じまん市』を行います。ぜひ見に来てください。



# 北上みなみ分教室 中学部

# I 期実習の様子

6月8日(月)から19日(金)まで、今年度のI期校内実習が行われました。自分で決めた個人目標に向かって、一致団結しながら製品作りや空き缶潰し、校内清掃作業に取り組みました。長い時間の作業に後半疲れを見せることもありましたが、最後まで頑張り通すことができました。

## 【手工芸・紙工製品作り】

## 【空き缶潰し・スリッパ拭き・校内清掃】



# 遠野分教室 中学部 前期校内実習

今年度の実習は、遠野中学校の用務員の畑山さんから側溝の泥上げ、体育館の窓ふき、プール掃除の仕事を委託してもらい2週間取り組みました。気温の高い日が続きましたが、体調不良で休む生徒もおらず、実習前には見られなかった相手を気遣ったり、長時間集中して作業を行ったりする力など身に付けることができました。

## 側溝の泥上げ

## 体育館の窓ふき



## プール掃除

# 本校高等部

# 前期校内実習の様子

高等部は、本来ならば2,3年生は事業所や一般企業等の現場で実習させていただくのですが、今年度は全学年が校内で実習することになりました。学年のテーマは、1年生は「働くこと」や「得意なこと、苦手なこと」等を『知る』、2年生は「仕事」や「生活」等を『経験する』、3年生はこれまでの経験を生かし自分で進路を『選択・決定する』です。一人一人個人目標を設定して、2,3年生は後期の現場実習に向けての実習、1年生は高等部初めての実習を行いました。

7つの作業班に分かれ、1年生は農作業班と手芸班で、2,3年生は環境整備班、木工班、窯業班、紙工班、調理班でそれぞれ実習を行いました。

## 農作業班



作業内容は、枝豆の定植のほかに、にんにくと玉ねぎの収穫をしました。

## 手芸班



ブックカバーや羊毛フェルトのキーホルダーなどを作りました。販売もしました。

## 環境整備班



プール清掃のほかに校内清掃、くもの巣とりをしました。

## 木工班



スツールやジェンガの製作や、『カエルハウス』の製作を行いました。

## 窯業班



花器や傘立て、どんぶり製作をしました。

## 調理班



ハンバーグ弁当とお菓子作りをしました。

## 紙工班



のし袋や名刺製作のために、和紙作りを頑張りました。

## 本校小学部 6年生中学部見学

6月22日(月)、小学部6年生は、来年度の中学部進学に向けて、中学部の先生から中学部の生活や学習についての説明を聞き、小学部との授業内容の違いや、中学部の生活で大切なことを学びました。また、制服の試着も行い、制服にはボタンやベルトなどがあることを知りました。作業学習の説明では、作業製品を見せてもらい、実際に触ってみた子どもたちは、目を輝かせて話を聞いていました。説明を聞いた後は、中学部の4つの作業班(木工班、カレンダー班、リサイクル班、工芸班)で、見学と体験をしました。先輩たちの働く様子を実際に見たり体験をしたりして、中学部での学習について、具体的なイメージをもつことができました。2回目は2月の予定です。



## 本校小学部 保護者実習見学会

6月10日(水)、小学部の保護者を対象に、中学部の実習見学会を行いました。見学会の内容は、本校の中学部の作業学習についてや、進路への取り組み、小学部段階で身につけてほしいことなどについての説明と、中学部の実習見学でした。参加された保護者の方からは、「どの生徒さんも集中して取り組んでいる姿に感動しました。」「具体的に『どんな事を、どんな環境で行っているか』を見学させていただき、子どもの得意なこと、不得意なことを考慮して中学部からの実習選択ができそうです。」などの感想をいただきました。